



ファイナパーフェクトベスト®

外壁に比べて多量の紫外線照射を受ける屋根を守るため、パーフェクトシリーズの「ラジカル制御」技術を踏襲した屋根用のパーフェクトシリーズがついに登場しました。強じんな塗膜と優れた作業性が両立された高耐候屋根用塗料です。

■ 特長

① 高耐候性

独自技術により効果が異なる特殊光安定剤を複数配合したことで、日射により発生するラジカルを効果的に捕捉でき、シリコングレード(当社一般従来品比)を超える非常に優れた耐候性を備えることができました。塗りたての美しさを長期間保つことができます。

耐候性比較



※当社ベストシリーズ製品ラインアップでは、いずれの品目も耐候性グレードはシリコングレード以上となります。

② 作業性

転写強化剤の配合により塗装時の下地への塗着性(転写性)が良好で、ローラー塗装時に塗料の「飛散しにくさ」や「かぶりの良さ」に優れます。さらに初期乾燥性が良いため足跡がつきにくくなります。

③ 豊富な色数

全26色の幅広い標準色をそろえています。

④ 防藻・防かび性

藻やかびの発生を抑制し、建物の美観を維持します。

■ 用途

住宅用化粧スレート屋根の塗り替え塗装
波形スレート屋根の塗り替え塗装
トタン屋根の塗り替え塗装

特殊光安定剤により ラジカル制御技術を 最大限発揮!!

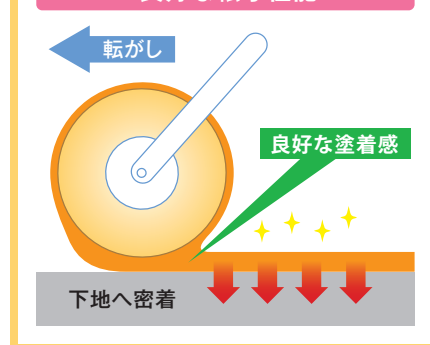


ラジカルが発生すると

特殊光安定剤がラジカルをおさえ込み塗膜の破壊を抑えます。



良好な転写性能



■ 容量

ニッペ ファイナパーフェクトベスト	14kgセット(塗料液/12kg 硬化剤/2kg) 7kgセット(塗料液/ 6kg 硬化剤/1kg)
	色相/26色 ※7kgセットは10色限定となりますので 詳しくは色見本帳でご確認ください。

ニッペ ファインパーフェクトベスト

標準塗装仕様(塗り替え)

●住宅化粧スレート屋根・波形スレート屋根

工程	製品名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻など、付着物は入念に除去する。素地に近づけ9.8MPa(=100kgf/cm ²)以上の高圧水洗が望ましいが、高圧水洗が出来ない場合はホースで水を流しながら金属ワイヤブラシなどを用いて清掃する。水洗い後は翌日まで乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層を入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。						
下塗り	ニッペファイン浸透シーラー	1~2 ※1	0.15~0.30	3時間以上5日以内	無希釈 ※2	—	はけ・ウールローラー
上塗り	ニッペファインパーフェクトベスト	2	0.15~0.18	3時間以上7日以内	塗料用シンナーA	0~10	エアレススプレー
縁切り	水切部で化粧スレートの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う。						

注) 上記の数値は、すべて標準のものです。

注) アスファルトシングル屋根の塗り替えは上塗りの仕上がりを良くするため、下塗りにニッペ水性シリコンペストサフェーサー、上塗りにニッペ水性シリコンペストIIつや消しをご使用ください。

※1) シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等がある場合は再度シーラーを塗付してください。

※2) 少しでも希釈すると付着性が低下します。

※下塗りにはファインパーフェクトシーラー、1液ベストシーラー、シリコンペスト強化シーラー、ファイン浸透造膜シーラーなどもご使用いただけます。





※ファインパーフェクトシーラー、1液ベストシーラー、シリコンペスト強化シーラー、ファイン浸透造膜シーラー、ファイン浸透造膜シーラーは、高温化では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを3日以内に塗り重ねてください。

■施工上の注意 (詳細な内容につきましては、製品使用説明書などにてご確認ください。)

1. 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
2. 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がりが不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8MPa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗が金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
3. 経年劣化や下地の劣化が著しい場合は、「ニッペファイン浸透造膜シーラー」、「ニッペシリコンペスト強化シーラー」をご使用ください。
4. シリコンペスト強化シーラーをご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により旧塗膜を侵し、溶剤膨れや縮みなどの異常が発生することがあります。試し塗りなどで確認のうえ、本施工を行ってください。
5. 水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着し詰まっていると、漏水の原因になります。皮すき、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行ってください。
6. 洋風コンクリート瓦(モニエル瓦など)、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦など)には使用しないでください。なお、洋風コンクリート瓦については、最寄りの営業所にご相談ください。
7. シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
8. 下塗り乾燥後、ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はく離がある場合は、再度下塗りを塗付してください。
9. 防さび(さび)性はありません。むね、すみむねなど金属製物が、さびている場合は、発錆部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、「ニッペ1液ハイポフィンテック」塗装後、上塗りを塗装してください。
10. 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつやけ現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
11. 塗り替え直後は、消雪性がよくなる場合があります。積雪時にまとまった雪が落ちる可能性がありますのでご注意ください。
12. 無石綿スレート板に塗装すると反りやクラックが発生する可能性があります。
13. 所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとつや引けやダシ、かぶり不良などをきたす原因になりますので、必ず所定のシンナーおよび希釈率をまもってください。
14. 異なる色相を塗り重ねる場合(例:1回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合など)2回目の上塗りが1回目の上塗りを侵してラインや帯などが変色(ブリードにより)する場合がありますのでご注意ください。
15. 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解場合があります。
16. 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
17. 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓して貯蔵してください。
18. 塗料を扱う場合は、皮膚に付着しないようにご注意ください。また、蒸気やミストなども吸い込まないように十分にご注意ください。

19. 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
20. 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおさすおそれがあります。
21. 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
22. 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
23. 塗料液と硬化剤の混合割合は、必ずまもってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、仕上がりが作業性が低下することがあります。
24. 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
25. 塗装時および塗料の取り扱いは、換気を十分にに行い、火気厳禁にしてください。
26. 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
27. 薄めすぎは隠れ力不足、仕上がりが不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
28. 大面積の塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
29. はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
30. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がりが異なって見えることがあります。
31. 汚れ、さすなどにより補修塗料が必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
32. ローラー、はけなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、はじきなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でのご使用ください。
33. 可塑性が多く含まれる塩ビ珪鋼板、塩ビラミネート、プラスチック、ゴムパッキン、合成皮革、塩ビクロスなどへの直接塗装はお避けください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようにご注意ください。
34. 塗料は内容物が均一になるようによくかき混ぜてください。特につや調整品では、つや消しが沈降している場合がありますので、かきはん機を用いて缶底の沈降物を十分にかき混ぜてご使用ください。
35. 開封後一度は使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
36. 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
37. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

■安全衛生上の注意事項

ニッペファインパーフェクトベスト ブラック 塗料液	横倒禁止
<ol style="list-style-type: none"> 1. 本来の用途以外に使用しないでください。 2. 使用前に取扱説明書を手入してください。 3. すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。 4. 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。 5. 容器を密閉しておいてください。 6. 容器を接地/アースをとってください。 7. 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。 8. 火花を発生させない工具を使用してください。 9. 静電気放電に対する予防措置を講じてください。 10. 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。 11. 取扱後は、手洗いおよびうがいを行ってください。 12. この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。 13. 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。 14. 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。 15. 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください 16. 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。 17. 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。 18. 口をすずしてください。 19. 容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。 20. 漏出物を回収してください。 21. 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水がシャワーで洗ってください。 22. 吸入した場合:気分が悪い時は、医師に連絡してください。 23. 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。 	<ol style="list-style-type: none"> 24. 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外しててください。その後も洗浄を続けてください。 25. ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師の診断/手当を受けてください。 26. 皮膚刺激を生じた場合:医師の診断/手当を受けてください。 27. 眼の刺激が続く場合は:医師の診断/手当を受けてください。 28. 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。 29. 火災の場合:消火に適切な手段を使用してください。 30. 施設にて保管してください。 31. 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。 32. 直射日光や水濡れは厳禁です。 33. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとってください。 34. 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。 35. 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。) 36. 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。 37. 塗料、塗料容器、塗料を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗料などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に依頼してください。
<p>危険</p>    	<p>危険有害性情報</p> <p>引火性液体及び蒸気/皮膚刺激/強い眼刺激/発がんのおそれの疑い/生殖能又は胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害のおそれ(単回ばく露)/長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ/水生生物に非常に強い毒性/長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性</p>
<p>*上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。 ■詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。 ■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。</p>	

日本ペイント株式会社

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 北海道支店 ☎ 011-370-3101 | 近畿支店 ☎ 06-6455-9608 |
| 東北支店 ☎ 022-232-6712 | 中国支店 ☎ 082-281-2180 |
| 関東支店 ☎ 03-5479-3614 | 四国支店 ☎ 0877-56-2346 |
| 北関東信越支店 ☎ 03-5479-3614 | 九州支店 ☎ 092-751-9861 |
| 中部支店 ☎ 052-461-1960 | |

- 本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2018 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.
- 「パーフェクトベスト(登録第566494号)」は日本ペイント株式会社の登録商標です。
- 日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.
NP-W058

AA180710T
2018年7月現在